○EDINETタクソノミの設定規約書　新旧対照表

新

1-2 本書の記載範囲と構成

（略）

なお、EDINET タクソノミでは分野別タクソノミの一部で外部機関が公表するタクソノミ（以下「外部タクソノミ」という。）をインポートしている。外部タクソノミの取扱いについては「3-4 外部タクソノミ」に定める。外部タクソノミの正式名称及びバージョンについては同章に、外部タクソノミで使用するデータ型は他のデータ型と併せて「3-2-3 データ型」に記載している。本書に定める各種命名規約は、外部タクソノミに対して「3-4 外部タクソノミ」に明示的に定めた範囲で適用する。

1-4 略称及び略号

（略）

1-4-2 府令略号

各種内閣府令、会計基準及び開示基準を表す略号を次の図表に示す。

図表 1-4-1 府令略号

No	内閣府令、会計基準及び開示基準	略号
1	企業内容等の開示に関する内閣府令	crp
2	財務計算に関する書類その他の情報の適正性を確保するための体制に関する内閣府令	ctl
3	特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令	sps
4	発行者以外の者による株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令	too
5	発行者による上場株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令	toi
6	株券等の大量保有の状況の開示に関する内閣府令	lvh
7	財務諸表等の監査証明に関する内閣府令	aud
8	日本基準財務諸表のうち本表に係る部分	pfs
9	IFRS財務諸表	igp
10	サステナビリティ関連記載事項（企業内容等の開示に関する内閣府令及びサステナビリティ開示基準）	srd

旧

1-2 本書の記載範囲と構成

（略）

（追加）

1-4 略称及び略号

（略）

1-4-2 府令略号

各種内閣府令及び会計基準を表す略号を次の図表に示す。

図表 1-4-1 府令略号

No	内閣府令及び会計基準	略号
1	企業内容等の開示に関する内閣府令	crp
2	財務計算に関する書類その他の情報の適正性を確保するための体制に関する内閣府令	ctl
3	特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令	sps
4	発行者以外の者による株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令	too
5	発行者による上場株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令	toi
6	株券等の大量保有の状況の開示に関する内閣府令	lvh
7	財務諸表等の監査証明に関する内閣府令	aud
8	日本基準財務諸表のうち本表に係る部分	pfs
9	IFRS財務諸表	igp
（追加）		

新

2-1 技術仕様とベストプラクティス

（略）

図表 2-1-1 技術仕様

No	技術仕様	適用箇所
1	XBRL 2.1 Specification	タクソノミ
2	XBRL Dimension 1.0	ディメンション
3	XBRL Extensible Enumerations 2.0	列挙型項目
4	Inline XBRL 1.0	提出XBRL書類
5	Generic Labels 1.0	拡張リンクロールの英語ラベル
6	XHTML 1.1	提出XBRL書類
7	CSS 2.1	提出XBRL書類

（略）

2-2 ファイル仕様

（略）

2-2-2 各種宣言

（略）

図表 2-2-3 語彙スキーマの名前空間宣言

No	スキーマ	プレフィックス	URI
1	府令別（報告書別）語彙スキーマ	jp{府令略号}(-{報告書略号})_cor	jp{府令略号}(-{報告書略号})/{タクソノミ日付}/jp{府令略号}(-{報告書略号})_cor ※1
2	DEI語彙スキーマ	jpdei_cor	jpdei/{タクソノミ日付}/jpdei_cor ※1
3	ISSBスキーマ	ifrs_sds	https://xbrl.ifrs.org/taxonomy/{タクソノミ日付}/ifrs-sds
4	deprecated語彙スキーマ	廃止前のプレフィックスと同じ ※2	廃止前のURIと同じ ※2

（略）

旧

2-1 技術仕様とベストプラクティス

（略）

図表 2-1-1 技術仕様

No	技術仕様	適用箇所
1	XBRL 2.1 Specification	タクソノミ
2	XBRL Dimension 1.0	ディメンション
（追加）		
3	Inline XBRL 1.0	提出XBRL書類
4	Generic Labels 1.0	拡張リンクロールの英語ラベル
5	XHTML 1.1	提出XBRL書類
6	CSS 2.1	提出XBRL書類

（略）

2-2 ファイル仕様

（略）

2-2-2 各種宣言

（略）

図表 2-2-3 語彙スキーマの名前空間宣言

No	スキーマ	プレフィックス	URI
1	府令別（報告書別）語彙スキーマ	jp{府令略号}(-{報告書略号})_cor	jp{府令略号}(-{報告書略号})/{タクソノミ日付}/jp{府令略号}(-{報告書略号})_cor ※1
2	DEI語彙スキーマ	jpdei_cor	jpdei/{タクソノミ日付}/jpdei_cor ※1
（追加）			
3	deprecated語彙スキーマ	廃止前のプレフィックスと同じ ※2	廃止前のURIと同じ ※2

（略）

新

図表 2-2-7 エントリーポイントの名前空間宣言

No	エントリーポイント	プレフィックス	URI
1	ルートエントリーポイント	entryPoint_all_{タクソノミ日付}	all_{タクソノミ日付} ※1
2	様式別エントリーポイント	entryPoint_jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}	jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付} ※1
3	財務諸表本表タクソノミ業種別エントリーポイント	entryPoint_jppfs_{業種略号}_{タクソノミ日付}	jppfs_{業種略号}_{タクソノミ日付} ※1
4	DEIエントリーポイント	entryPoint_jpdei_{タクソノミ日付}	jpdei_{タクソノミ日付} ※1
5	国際会計基準タクソノミ_エントリーポイント	entryPoint_jpigp_{タクソノミ日付}	jpigp_{タクソノミ日付} ※1
6	サステナ関連タクソノミエントリーポイント	entryPoint_jpsrd_{タクソノミ日付}	jpsrd_{タクソノミ日付} ※1

（略）

旧

図表 2-2-7 エントリーポイントの名前空間宣言

No	エントリーポイント	プレフィックス	URI
1	ルートエントリーポイント	entryPoint_all_{タクソノミ日付}	all_{タクソノミ日付} ※1
2	様式別エントリーポイント	entryPoint_jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}	jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付} ※1
3	財務諸表本表タクソノミ業種別エントリーポイント	entryPoint_jppfs_{業種略号}_{タクソノミ日付}	jppfs_{業種略号}_{タクソノミ日付} ※1
4	DEIエントリーポイント	entryPoint_jpdei_{タクソノミ日付}	jpdei_{タクソノミ日付} ※1
5	国際会計基準タクソノミ_エントリーポイント	entryPoint_jpigp_{タクソノミ日付}	jpigp_{タクソノミ日付} ※1
（追加）			

（略）

新

3-1 タクソノミの構成

EDINET タクソノミはそれぞれ語彙層と関係層で構成される。開示内容によっては EDINET タクソノミと併せて提供される外部タクソノミを利用する。提出者は EDINET タクソノミ及び必要に応じて外部タクソノミを参照して、提出者別タクソノミを作成する。各ファイル間の関係やフォルダ構成について次に示す。

3-2 語彙層

（略）

3-2-3 データ型

（略）

図表 3-2-31 EDINETタクソノミ及び外部タクソノミで使用するXBRLで定義されたデータ型

No	データ型	説明
1	xbrli:monetaryItemType	金額を表す。
2	xbrli:stringItemType	文字列を表す。
3	xbrli:sharesItemType	株数を表す。
4	xbrli:pureItemType	純粋型を表す。
5	num:percentItemType	割合（%）を表す。
6	xbrli:decimalItemType	小数を表す。
7	nonnum:textBlockItemType	テキストブロックを表す。
8	xbrli:nonNegativeIntegerItemType	0以上の整数を表す。
9	num:perShareItemType	一株当たり金額を表す。
10	xbrli:dateItemType	日付を表す。
11	xbrli:booleanItemType	true又はfalseを表す。
12	nonnum:domainItemType	ドメイン又はメンバーを表す。
13	dtr-types:ghgEmissionsItemType	CO2換算した温室効果ガス排出量を表す。
14	xbrli:gYearItemType	年度を表す。
15	enum2:enumerationItemType	列挙値のうち1つを選択して表す。
16	enum2:enumerationSetItemType	列挙値の集合を表す。

旧

3-1 タクソノミの階層

EDINET タクソノミは、語彙層、関係層及び提出者別タクソノミの 3 階層から構成される。各ファイル間の関係やフォルダ構成について次に示す。

3-2 語彙層

（略）

3-2-3 データ型

（略）

図表 3-2-31 EDINET タクソノミで使用する XBRL で定義されたデータ型

No	データ型	説明
1	xbrli:monetaryItemType	金額を表す。
2	xbrli:stringItemType	文字列を表す。
3	xbrli:sharesItemType	株数を表す。
4	xbrli:pureItemType	純粋型を表す。
5	num:percentItemType	割合（%）を表す。
6	xbrli:decimalItemType	小数を表す。
7	nonnum:textBlockItemType	テキストブロックを表す。
8	xbrli:nonNegativeIntegerItemType	0以上の整数を表す。
9	num:perShareItemType	一株当たり金額を表す。
10	xbrli:dateItemType	日付を表す。
11	xbrli:booleanItemType	true又はfalseを表す。
12	nonnum:domainItemType	ドメイン又はメンバーを表す。
13	dtr-types:ghgEmissionsItemType	CO2換算した温室効果ガス排出量を表す。
（追加）		
（追加）		
（追加）		

新

3-3 関係層

3-3-1 関係層のファイル

（略）

図表 3-3-1 表示リンクベースファイル名

項目	命名規約
内閣府令（※1）	jp{府令略号}(-{報告書略号})_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_pre.xml ※2
財務諸表本表（※3）	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{t1|t2})_{タクソノミ日付}_pre_{諸表略号}(-{di|in}).xml ※4,5
サステナ関連	jpsrd_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_pre.xml
パターンファイル	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{t1|t2})_{タクソノミ日付}_pre_{諸表略号}(-{di|in})-{パターン略号}.xml
様式ツリー	jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}_pre.xml

（略）

図表 3-3-2 定義リンクベースファイル名

項目	命名規約
内閣府令（※1）	jp{府令略号}(-{報告書略号})_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※2
財務諸表本表（※3）	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{q|YTD})_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{di|in}).xml ※4
サステナ関連	jpsrd_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml
パターンファイル	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{q|YTD})_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{di|in})-{パターン略号}.xml ※4
科目一覧ツリー	jppfs_{業種略号}_{科目一覧}_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{cu|lq}).xml ※5
DEI（様式共通）	jpdei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1
DEI（大量保有報告書）	jplvh-dei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1
DEI（みなし有価証券届出書）	jpsps-dei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1

（略）

3-3-2 エントリーポイント

（略）

図表 3-3-9 エントリーポイント（サステナ関連タクソノミ）

項目	命名規約
ファイル名	entryPoint_jpsrd_{タクソノミ日付}.xsd
名前空間URI	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/jpsrd_{タクソノミ日付}
名前空間プレフィックス	entryPoint_jpsrd_{タクソノミ日付}

旧

3-3 関係層

3-3-1 関係層のファイル

（略）

図表 3-3-1 表示リンクベースファイル名

項目	命名規約
内閣府令（※1）	jp{府令略号}(-{報告書略号})_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_pre.xml ※2
財務諸表本表（※3）	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{t1|t2})_{タクソノミ日付}_pre_{諸表略号}(-{di|in}).xml ※4,5
（追加）	
パターンファイル	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{t1|t2})_{タクソノミ日付}_pre_{諸表略号}(-{di|in})-{パターン略号}.xml
様式ツリー	jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}_pre.xml

（略）

図表 3-3-2 定義リンクベースファイル名

項目	命名規約
内閣府令（※1）	jp{府令略号}(-{報告書略号})_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※2
財務諸表本表（※3）	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{q|YTD})_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{di|in}).xml ※4
（追加）	
パターンファイル	jppfs_{業種略号}_{報告期間の別}{連結又は個別の別}(-{q|YTD})_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{di|in})-{パターン略号}.xml ※4
科目一覧ツリー	jppfs_{業種略号}_{科目一覧}_{タクソノミ日付}_def_{諸表略号}(-{cu|lq}).xml ※5
DEI（様式共通）	jpdei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1
DEI（大量保有報告書）	jplvh-dei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1
DEI（みなし有価証券届出書）	jpsps-dei_{連番6桁}-{追番3桁}_{タクソノミ日付}_def.xml ※1

（略）

3-3-2 エントリーポイント

（略）

（追加）

新	旧
3-4 外部タクソノミ **3-4-1 ISSB タクソノミ** EDINET タクソノミでは、開示府令及びサステナビリティ基準委員会（SSBJ）が公表するサステナビリティ開示基準（以下「SSBJ 基準」という。）の開示において、IFRS 財団が公表する ISSB タクソノミの一部を利用する。利用に当たっては、IFRS 財団が定める利用条件を遵守する必要がある。利用条件の参照先について次の図表に示す。 **図表 3-4-1 IFRS財団が定める利用条件** 名称：Licensing of IFRS Standards for adoption and jurisdictional use URI：https://www.ifrs.org/use-around-the-world/adoption-and-copyright/ 名称：IFRS Foundation® Website Terms and Conditions URI：https://www.ifrs.org/legal/terms-and-conditions/ 名称：TERMS AND CONDITIONS OF USE—IFRS TAXONOMY MATERIALS URI：https://www.ifrs.org/content/dam/ifrs/about-us/legal-and-governance/legal-docs/taxonomy/taxonomy-terms-and-conditions.pdf	**（追加）**

新	旧
（１） 取込範囲・規約の適用範囲 ISSB タクソノミの語彙層と一部関係層に限定して取り込む。ISSB タクソノミの取り込みは、基本的に、発行元が公表するスキーマ及びリンクベースを EDINET タクソノミ内に配置して参照するリユーズ方式で行う。取込対象の語彙層及び関係層を「図表 3-4-2 ISSB タクソノミの取込対象」に示す。語彙層から取り込んだ要素、データ型、英語ラベル及びroleURIについては、発行元の定義を改変しない。これらの要素名及びroleURIには、本書「3-2 語彙層」に定める命名規約及び URI 体系を適用せず、発行元である IFRS 財団が『The IFRS Taxonomy Architecture』に定める命名規約、URI 体系に従う。ISSB タクソノミを基に EDINET タクソノミにて追加定義する関係層については、本書「3-3 関係層」の規定に従う。なお、ISSB タクソノミのうち産業別ガイダンスに係る部分は、取込（インポート）対象外とする。 図表 3-4-2 ISSB タクソノミの取込対象 ファイル名 ／ 説明 ifrs_sds-cor_{タクソノミ日付}.xsd ／ 語彙スキーマ rol_ifrs_sds-dim_{タクソノミ日付}.xsd ／ ロールタイプスキーマ doc_ifrs_sds-en_{タクソノミ日付}.xml ／ ドキュメンテーションラベル in_ifrs_sds-en_{タクソノミ日付}.xml ／ コメンタリーガイダンスラベル（タグ付け上の補足説明を収録したラベルファイル） lab_ifrs_sds-en_{タクソノミ日付}.xml ／ 名称リンク gla_ifrs_sds-dim_{タクソノミ日付}-en.xml ／ ジェネリックラベルリンク ref_ifrs_s1_{タクソノミ日付}.xml ／ S1基準の参照リンク ref_ifrs_s2_{タクソノミ日付}.xml ／ S2基準の参照リンク dim_ifrs_sds_{タクソノミ日付}_role-901000.xml ／ 遡及適用及び遡及修正再表示の軸とメンバーの定義リンク※1 dim_ifrs_sds_{タクソノミ日付}_role-945000.xml ／ 範囲の軸とメンバーの定義リンク※1 dim_ifrs_sds_{タクソノミ日付}_role-995000.xml ／ 拡張可能列挙(enum2)の選択肢となるメンバーの定義リンク※1 dim_ifrs_sds-dim_{タクソノミ日付}_role-990000.xml ／ ISSBタクソノミの全軸のデフォルトメンバーの定義リンク※1 ※1：EDINET タクソノミから参照しないため、参照は必須ではない。提出者別タクソノミでの利用可能性を目的として EDINET タクソノミ本体に付属する。	（追加）

新	旧
（２） EDINET タクソノミでの追加整備 ISSB タクソノミを開示府令用及び SSBJ 基準に利用するため、追加整備の内容を次の図表に示す。 図表 3-4-3 EDINETタクソノミによる追加整備 （下表）	（追加）

項目	追加整備内容	整備先
日本語標準ラベル	ISSBタクソノミで利用する要素について、SSBJ基準の用語に整合する日本語標準ラベルをEDINETタクソノミ側で追加定義する。命名は「3-2-6 名称リンク」に従う。	jpsrd
日本語冗長ラベル	SSBJ基準の用語に整合する日本語冗長ラベルをEDINETタクソノミ側で追加定義する。命名は「3-2-6 名称リンク」に従う。	jpsrd
英語冗長ラベル	SSBJ基準の用語に整合する英語冗長ラベルをEDINETタクソノミで追加定義する。命名は「3-2-6 名称リンク」に従う。	jpsrd
表示リンク	SSBJ基準の開示構造と各様式に沿った表示リンクを追加定義する。命名は「3-3-1 関係層のファイル」及び「3-2-5 拡張リンクロール」に従う。	jpcrp
定義リンク	SSBJ基準の表構造開示に必要となる定義リンクを追加整備する。命名は「3-3-1 関係層のファイル」及び「3-2-5 拡張リンクロール」に従う。	jpsrd
拡張リンクロール	SSBJ基準の開示で使用する拡張リンクロールを「3-2-5拡張リンクロール」の命名規約に従って追加する。	jpsrd
参照リンク	SSBJ基準（一般要求事項基準・気候関連開示基準）等の根拠条項を示すリファレンスを、各要素に対しEDINETタクソノミ側で追加付与する。命名規約は「3-2-8 参照リンク」に従う。	jpsrd
ジェネリックラベル	SSBJ開示向け拡張リンクロールに付与するジェネリックラベルを整備する。命名は「3-2-8 参照リンク」に従う。	jpsrd

（３） インポート及び参照関係

サステナ関連タクソノミは、ISSB タクソノミの語彙層及び関係層の一部を、ロケータ(link:loc)による参照を用いてインポートする。サステナ関連タクソノミの名称リンク、参照リンク、表示リンク及び定義リンクに設定するロケータから、ISSB タクソノミの語彙スキーマにおける要素宣言を参照する。

エントリーポイントとなるスキーマは、ISSB タクソノミの英語名称リンク、ディメンションデフォルトの定義リンク及び拡張可能列挙の選択肢となるメンバーの定義リンクを linkbaseRef により参照する。

これらのインポート及び参照関係について『別紙 2 タクソノミアーキテクチャ図』に示す。

新	旧
3-5 提出者別タクソノミ **3-5-1 提出者別タクソノミのファイル** （略） **3-5-2 開示書類等提出者拡張要素** （略） **3-5-3 開示書類等提出者が新規追加する詳細ツリー** （略） **3-5-4 拡張可能列挙の選択肢拡張** 提出者別タクソノミで開示書類等提出者が、enum2:enumerationItemType 又は enum2:enumerationSetItemType を持つ要素の選択肢を拡張する場合は、当該要素の enum2:linkrole と同一の roleURI を使用する定義リンクに、追加するメンバー要素及び当該メンバー要素との関係を定義する。当該 roleURI は、ISSB タクソノミに定義された選択肢(enum2 の linkrole 単位)を特定するために使用するものであり、「3-2-5 拡張リンクロール」に定める開示書類等提出者用の拡張リンクロールの命名規約によらない。追加するメンバー要素の名称、ラベル及び属性値は、「3-2-2 要素」及び提出者別タクソノミの命名規約に従う。	**3-4 提出者別タクソノミ** **3-4-1 提出者別タクソノミのファイル** （略） **3-4-2 開示書類等提出者拡張要素** （略） **3-4-3 開示書類等提出者が新規追加する詳細ツリー** （略） **（追加）**

新

4-1 報告書インスタンスの構成

（略）

4-1-5 インライン XBRL

（１） Transformation Rule

EDINET で使用する主な Transformation Rule について次の図表に示す。これらの Transformation Rule は、EDINET タクソノミによる開示のほか、外部タクソノミによる開示にも適用する。

図表 4-1-15 Transformation Rule

No	フォーマットコード	説明
1	dateerayearmonthdayjp	日本の年号Y年M月D日を表す。
2	dateerayearmonthjp	日本の年号Y年M月を表す。
3	dateyearmonthdaycjk	YYYY年M月D日を表す。
4	dateyearmonthcjk	YYYY年M月を表す。
5	nocontent	フラグの用途で使用し、空の内容を持つ。
6	numdotdecimal	「nnn*nnn*nnn.n」小数を表す。
7	numunitdecimal	「nnn*nnn Unit nn (Unit)」1株当たりの金額を表す。
8	booleantrue	「true」(真)を表す。
9	booleanfalse	「false」(偽)を表す。

（略）

旧

4-1 報告書インスタンスの構成

（略）

4-1-5 インライン XBRL

（１） Transformation Rule

EDINET で使用する主な Transformation Rule について次の図表に示す。

図表 4-1-15 Transformation Rule

No	フォーマットコード	説明
1	dateerayearmonthdayjp	日本の年号Y年M月D日を表す。
2	dateerayearmonthjp	日本の年号Y年M月を表す。
3	dateyearmonthdaycjk	YYYY年M月D日を表す。
4	dateyearmonthcjk	YYYY年M月を表す。
5	nocontent	フラグの用途で使用し、空の内容を持つ。
6	numdotdecimal	「nnn*nnn*nnn.n」小数を表す。
7	numunitdecimal	「nnn*nnn Unit nn (Unit)」1株当たりの金額を表す。
（追加）		
（追加）		

（略）

新

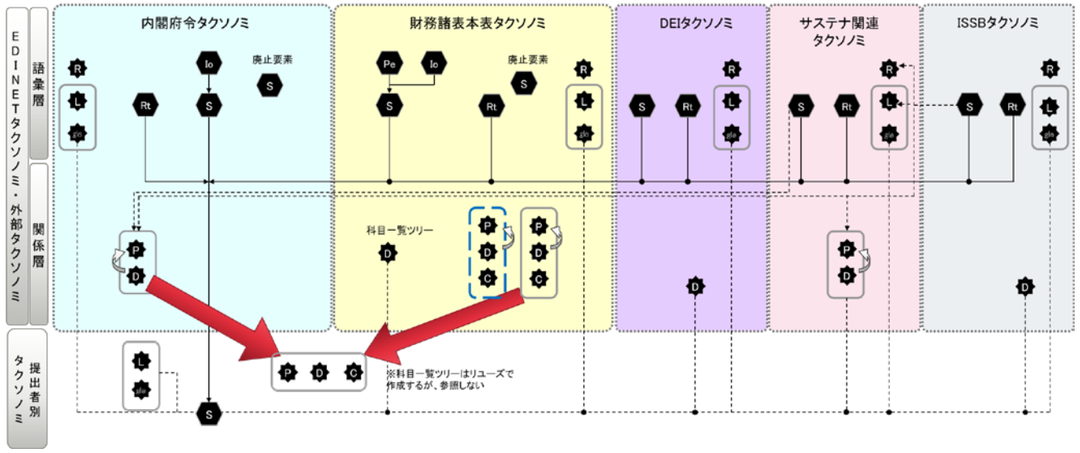
別紙１　タクソノミ分割単位

No.	分類	書類種別	様式番号	備考	全体 XBRL	本表 XBRL	タクソノミ分割単位	留意点
（略）								
65	財務計算に関する書類その他の情報の適正性を確保するための体制に関する内閣府令	内部統制報告書	第一号様式		○		jpctl	
66	サステナ関連タクソノミ						jpsrd	
67	ISSB タクソノミ						ifrs-sds	
68	財務諸表本表タクソノミ						jppfs	
69	国際会計基準タクソノミ						jpigp	
70	DEI タクソノミ						jpdei ※3	※3 大量保有の DEI の定義リンクは大量保有（jplvh）、みなし有価証券届出書の DEI の定義リンクは特定有価（jpsps）にそれぞれ定義する。
71	共通定義						common ※4	※4 共通ファイルとして目次項目アイテムスキーマを定義する。

旧

別紙１　タクソノミ分割単位

No.	分類	書類種別	様式番号	備考	全体 XBRL	本表 XBRL	タクソノミ分割単位	留意点
（略）								
65	財務計算に関する書類その他の情報の適正性を確保するための体制に関する内閣府令	内部統制報告書	第一号様式		○		jpctl	
（追加）								
（追加）								
66	財務諸表本表タクソノミ						jppfs	
67	国際会計基準タクソノミ						jpigp	
68	DEI タクソノミ						jpdei ※3	※3 大量保有の DEI の定義リンクは大量保有（jplvh）、みなし有価証券届出書の DEI の定義リンクは特定有価（jpsps）にそれぞれ定義する。
69	共通定義						common ※4	※4 共通ファイルとして目次項目アイテムスキーマを定義する。

新	旧
別紙２タクソノミアーキテクチャ図 (6)サステナビリティ関連開示（SSBJ基準）を行う場合 ・内閣府令タクソノミ、財務諸表本表タクソノミ、DEIタクソノミ及びサステナ関連タクソノミを使用する。 内閣府令タクソノミ及びサステナ関連タクソノミは外部タクソノミであるISSBタクソノミをインポート及び参照する。 ・関係層はリキャストアプローチ、語彙層、DEIタクソノミ、ISSBタクソノミ及び科目一覧ツリーはリユーズアプローチによる提出者拡張を行う。  	**別紙２タクソノミアーキテクチャ図** （追加）

新

別紙 3-1　EDINET タクソノミフォルダ構成（最新版のみ記載）

フォルダ構成	種類	URI	Prefix
（略）			
jpcrp-sbr			
（略）			
jpsrd			
YYYY-MM-DD			
語彙スキーマファイル	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/taxonomy/jpsrd/{タクソノミ日付}/jpsrd_cor	jpsrd_cor
ロールタイプスキーマファイル	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/taxonomy/jpsrd/{タクソノミ日付}/jpsrd_rt	jpsrd_rt
label			
日本語ラベルリンクベースファイル	linkbase		
英語ラベルリンクベースファイル	linkbase		
ジェネリックラベルリンクベースファイル	linkbase		
reference	_		
参照リンクベースファイル	linkbase		
r	_		
表示リンクベースファイル	linkbase		
定義リンクベースファイル	linkbase		
（略）			
jpdei			
（略）			
ext			
ifrs_sds			
YYYY-MM-DD			
語彙スキーマファイル	schema	https://xbrl.ifrs.org/taxonomy/{タクソノミ日付}/ifrs-sds	ifrs-sds
labels			
ドキュメンテーションラベルリンクベースファイル	linkbase		
コメンタリーガイダンスラベルリンクベースファイル	linkbase		
英語ラベルリンクベースファイル	linkbase		
linkbases			
ifrs_s1			
参照リンクベースファイル	linkbase		
ifrs_s2			
参照リンクベースファイル	linkbase		
dimensions			

旧

別紙 3-1　EDINET タクソノミフォルダ構成（最新版のみ記載）

フォルダ構成	種類	URI	Prefix
（略）			
jpcrp-sbr			
（略）			
（追加）			
（略）			
jpdei			
（略）			
（追加）			

新

定義リンクベースファイル	linkbase		
ジェネリックラベルリンクベースファイル			
ロールタイプスキーマファイル	schema	https://xbrl.ifrs.org/role/ifrs_sds/dimensions_{タクソノミ日付}/	rol_dim
（略）			
samples			
YYYY-MM-DD			
エントリーポイント（ルートエントリーポイント）	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/all_{タクソノミ日付}	entryPoint_all_{タクソノミ日付}
エントリーポイント（様式）	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}	entryPoint_jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}
エントリーポイント（サステナ関連タクソノミ）	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/jpsrd_{タクソノミ日付}	entryPoint_jpsrd_{タクソノミ日付}
（略）			

旧

（略）			
samples			
YYYY-MM-DD			
エントリーポイント（ルートエントリーポイント）	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/all_{タクソノミ日付}	entryPoint_all_{タクソノミ日付}
エントリーポイント（様式）	schema	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/samples/jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}	entryPoint_jp{府令略号}{様式番号}-{報告書略号}_{タクソノミ日付}
（追加）			
（略）			